

大学共同利用機関法人高エネルギー加速器研究機構  
量子場計測システム国際拠点(QUP) 教員公募について

本機構では、下記のとおり教員を公募いたします。

記

公募番号 QUP 22-4

1. 公募職種及び人員

特任教授 1名 (任期 単年度契約で着任から5年間。業績・予算・プロジェクトの状況により5年間を超えて更新する場合も有。)  
本機構の教員の職名は、教授、准教授、講師、研究機関講師、及び助教であるが、機構の性格から、大学における講座制とは異なる運営が行われる。

2. 研究(職務)内容

茨城県つくば市にある高エネルギー加速器研究機構・量子場計測システム国際拠点(QUP)は、世界トップレベル研究拠点プログラム(WPI)の採択拠点として令和3年12月16日より研究活動を開始した。

本公募の特任教授は、量子場計測システム国際拠点(QUP)に所属し、QUP システムロジー支援セクションのセクションリーダーとして、1から3の業務に責任を持つ。

1. チームメンバーを指導して、研究プロジェクトの立ち上げ(コンセプトスタディ)活動の支援主導し、研究プロジェクトのコンセプトスタディのベストプラクティスを導出する。
2. チームメンバーを指導して、JAXA の LiteBIRD ミッションの中で QUP 担当部分のシステムズエンジニアリング支援と、システム安全・ミッション保証活動を主導する。
3. 上記2つの機会を利用して、QUP システムロジー支援セクションの人材育成を行う。

3. 応募資格

1. 本業務を行うために必要な十分な知識と経験を有する者で、以下のいずれかを満たすもの。
  - a. 工学および関連分野の博士の学位、あるいはこれと同等の学位を有する者。
  - b. 研究上の業績が上記に準ずると認められる者
  - c. 専攻分野について特に優れた知識及び経験を有すると認められる者
2. 機構・構造設計(機械設計)、熱設計、誘導制御、電子回路などの工学分野の少なくとも一つの分野で優れた研究開発の実績を有すること。
3. 広い意味でのプロジェクト開発の中で、プロジェクト全体、もしくは、プロジェクトの中の部分(例えば、サブシステム)の開発のシステム設計を含む主要部分を担当し、数名以上のチームをマネージした経験を有すること。

4. 給与等

給与及び手当は本機構の規則による。(年俸制)

5. 勤務形態

原則として、専門業務型裁量労働制を適用する。(みなし勤務時間:1日7時間45分)

6. 公募締切

随時(令和4年11月15日(火)を最初の選考のための締め切りとし、採用者が決まり次第、応募を締め切るものとする。)

7. 着任時期

令和4年12月1日以降できるだけ早い時期

8. 選考方法

書類選考の面接を行う。  
面接予定日:対象となる方には追って詳細をお知らせいたします。

9. 提出書類

- (1)履歴書
- (2)研究歴及び着任後の抱負
- (3)発表論文リスト
- (4)本人に関する推薦書または参考意見書 2通以上  
※2件以上応募の場合、内容が同じであれば提出書類は一部で良いが、内容が異なる場合は提出書類を別々に用意すること(推薦書等も同様とする。)

10. 書類送付

応募資料は AcademicJobsOnline.org のページ、 (<https://academicjobsonline.org/ajo/jobs/22514>) からのみ受け付けます。  
応募者は、上記 (1) ~ (3) の書類を提出するとともに、推薦書が AcademicJobsOnline.org を通して確実に提出されるように手配してください。

※AcademicJobsOnline.org のアカウントをお持ちでない方は、アカウント登録が必要となりますのでご注意ください。

11. 問い合わせ先

E-mail: [qup\\_job\\_inquiry@ml.post.kek.jp](mailto:qup_job_inquiry@ml.post.kek.jp)

12. その他

- (1) 本機構は、男女共同参画を推進しており、「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り、業績(研究業績、教育業績、社会的貢献等)及び人物の評価において優劣をつけたくない最終候補者(男女)がいた場合、女性を優先して採用します。

男女共同参画推進室 <https://www2.kek.jp/gec/>